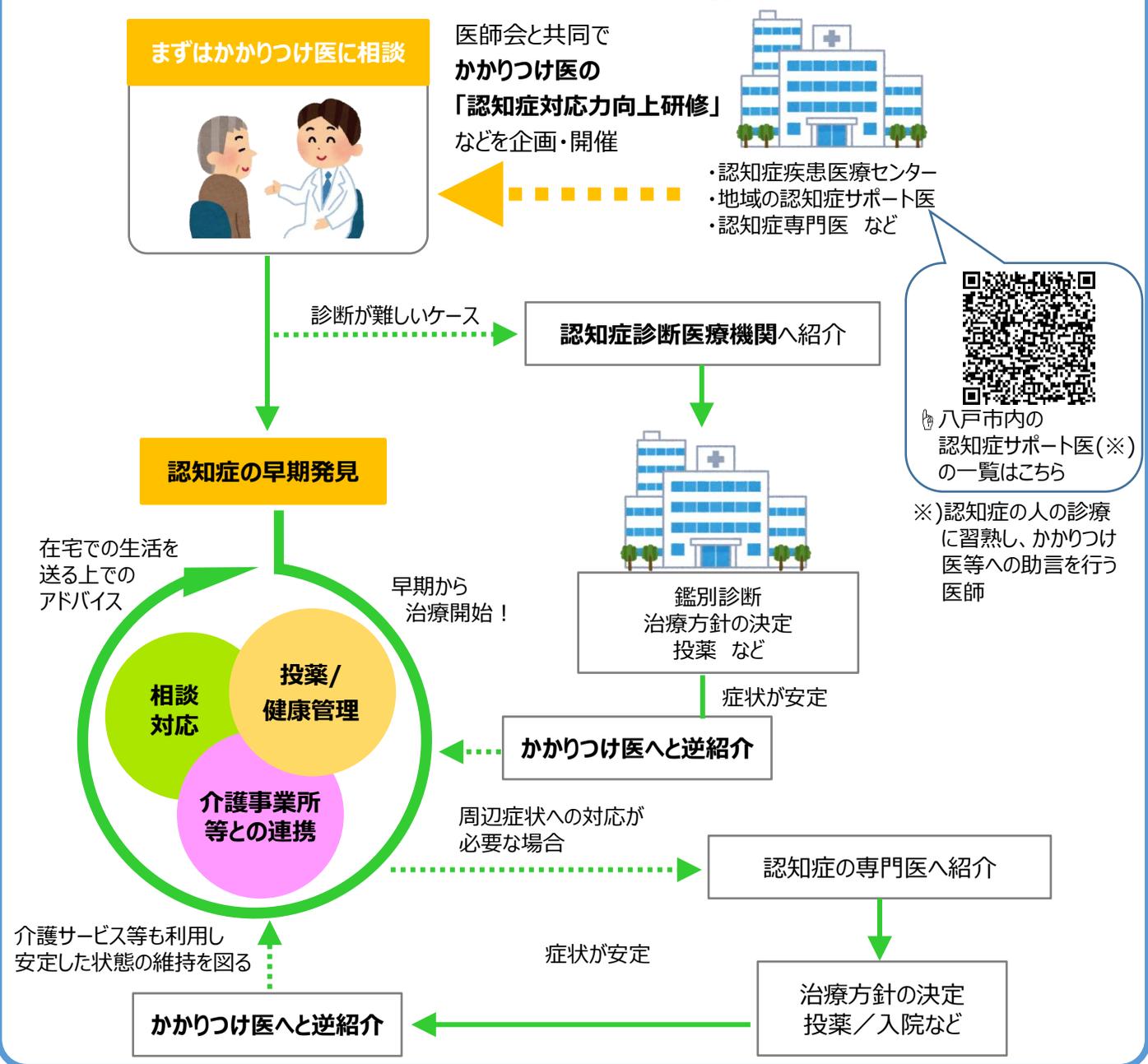


2. 医療について

1 八戸圏域認知症連携ネットワーク

認知症の人の早期発見・早期治療、かかりつけ医療機関と専門医療機関の連携、医療と福祉の連携を認知症対策として円滑に運営されることを目的として発足したネットワークです。
出典：一般社団法人八戸市医師会ホームページ

認知症疾患の紹介・逆紹介の推進のイメージ



2 あおもり医療・介護手帳

医療機関を受診したり、介護サービスを受けたりする際に、認知症の方の情報を医療・介護関係者で共有するための手帳を交付しています。本人の情報、医療・歯科・介護・薬のことを記載することができます。※交付対象は、医療機関で認知症の診断を受けた八戸市民です。

【交付窓口】市高齢福祉課（八戸市庁別館1階）、お住まいの地区の高齢者支援センター

【お問合せ先】市高齢福祉課 地域包括支援センター

TEL：43-9189

「あおもり医療・介護手帳」に関する市ホームページはこちら

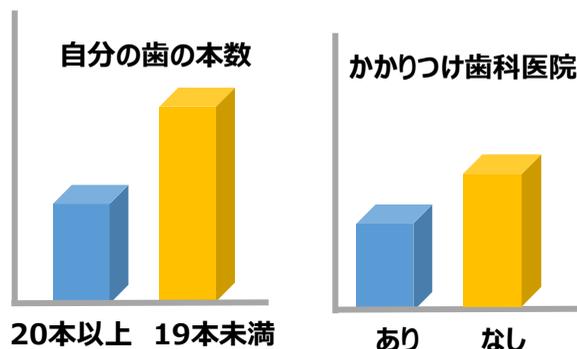


3 歯科受診

自分の歯を大切にするには？～認知症になる前～

認知症の発症リスクはお口の状態に影響を受け、自分の歯がほとんどない人は自分の歯が20本以上ある人に比べて**1.9倍**の認知症発症リスクがあるという報告があります。

<認知症の発症リスク>



認知症の発症リスクは歯を失うと

1.9倍！

かかりつけ歯科医院がないと

1.5倍！

訪問診療を行っている歯科もありますので、まずはかかりつけ歯科医院にご相談ください。

元気な頃からかかりつけの歯科医院で歯科受診をして、お口の状態を保つことで認知症の発症をおさえたり、進行を遅らせることができます。また、誤嚥性肺炎を予防することにもつながります。

入れ歯の方も、自分に合った入れ歯を使うことで、認知症の発症をおさえ、栄養状態も安定します。そのため定期的に歯科健(検)診を受けることが必要です。

家族と一緒にお口のチェック

認知症が発症すると自発的なお口のケアが難しくなります。また、意思疎通が難しくなると、痛みを上手く伝えることができなくなり、むし歯や歯周疾患が進んでから受診に至るケースも多くなります。

そのため、日頃から定期的にお口のチェックをして、歯や口の状態で変化を感じたら、かかりつけ歯科医院にご相談ください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> むし歯はありませんか。 | <input type="checkbox"/> 歯みがきのとき出血しませんか。 |
| <input type="checkbox"/> 傷や口内炎がありませんか。 | <input type="checkbox"/> 入れ歯は合っていますか。 |

●健(検)診を希望される方

問合せ先	連絡先
歯周病検診（年度内に40・50・60・70歳になる方） ★八戸市保健所 健康づくり推進課	38-0710 FAX 38-0735
歯科口腔健診（後期高齢者の方） ※長期入院・施設入所している方は対象にならない場合があります。 ★八戸市国保年金課	43-9065 FAX 44-9106

自分の歯を大切にするには？～認知症になってから～

- ・認知症になると痛みを感じにくくなったり、痛みを言葉で表現できなくなったり、入れ歯の紛失が頻繁に起こるともいわれています。
- ・**通院が困難になったら訪問診療でお口の管理をしてもらいましょう。**
- ・訪問診療では、できることは限られていますが、入れ歯の調整やお口のケアなど、今のお口の状態を保つように支援します。

訪問診療の問合せ先：(社)青森県歯科医師会 在宅歯科医療連携室

連絡先：017-752-8118 FAX：017-722-4603

～温かい関わり方のポイント～

ポイント1 声かけ編

一度にたくさんの指示を出すと混乱するので、ひとつのことができた時に次の指示を出すようにしましょう。

例：歯磨き粉のふたをあける→適量を歯ブラシにつける→歯磨きをする→コップに水をいれる→うがいをする など。

ポイント2 お手入れ編

入れ歯の使用を本人任せにしていると使えなくなることが早い時期から起こります。つけ外しのお手伝いはもちろん、洗浄などの手入れのお手伝いをしましょう。

ポイント3 食事編

認知機能が低下すると十分噛まずに飲み込んでしまったり窒息をすることがあります。あらかじめ一口の量を少なくする、柔らかく調理するなどの配慮をしましょう。

ポイント4 将来のためにできること

歯磨きのお手伝いをして、今後もおいしく食べるための宝物として綺麗な歯を残していきましょう。

4 かかりつけ薬局

服用しているお薬の効能・副作用等の説明をはじめとして、認知症の方のお薬に関する相談に対応して、服用しやすいお薬への工夫（錠剤の粉砕、貼り薬への変更など）や飲み忘れ防止の助言をします。

また、来局が困難な方には、状況に応じて、医師・ケアマネジャー（介護支援専門員）等と連携して、薬剤師が訪問薬剤管理指導を行います。

○「健康介護まちかど相談薬局」では認知症の早期発見のため、「脳の健康チェック」を実施しています。心配のある方は、お気軽にご相談ください。

これが目印です👉



相談薬局に関する問合せ先

連絡先

八戸薬剤師会 事務局またはホームページ

80-7557

○「くすりの電話」では、医薬品についての相談を下記の時間帯で受け付けています。

相談・問合せ先

連絡先

八戸薬剤師会・くすりの電話

090-8926-7949

平日 21:00～24:00

日曜・祝日 9:00～24:00